

学校の教育目標	①「自ら進んで学ぶ生徒を育てる」 ②「あたたかい心豊かな生徒を育てる」 ③「健康でたくましい生徒を育てる」
----------------	---

国が示す総合的な学習の時間の目標
横断的・総合的な学習や探究的な学習を通して、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。

学校の総合的な学習の時間の目標
1 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断できる生徒の育成 2 問題を解決する資質や能力の育成 3 学び方やものの考え方を身に付け、主体的、創造的に取り組む態度の育成 4 自己の生き方を考えることができる生徒の育成 5 国際的視野に立って、世界の平和と人類の幸福に貢献できる生徒の育成 6 読書科として本好きな生徒、本から学ぶ生徒の育成

育てようとする資質や能力及び態度		
〈学習方法に関すること〉		
第1学年	第2学年	第3学年
目的に応じて手段を選択し、情報を収集する。	事実関係を把握し、自分の考えを持って行動する。	必要な情報を収集し、多角的に分析する。
〈自分自身に関すること〉		
第1学年	第2学年	第3学年
目標を明確にし、課題解決に向けて行動する。	自らの生活を見直し、生き方を考える。	自らの行為について責任を持って意志決定をする。
〈他者や社会とのかかわりに関すること〉		
第1学年	第2学年	第3学年
異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重する。	職場体験を通して、働くことの責任と喜びを体験する。	互いの特徴を生かし、協力して課題を解決する。

内 容	学習対象	学習事項
第1学年	働くことの意味や社会への貢献、働く人の夢や願い、共生について	働くことの意義や素晴らしさを知り、自分の夢や将来の生活をより深く考えるきっかけとなる学習
第2学年	自己理解、働くことや学ぶことの意義と目的の理解、自分なりの進路を考える態度	職業理解、地域社会への貢献・職場体験学習、上級学校の情報と就職試験について
第3学年	希望する進路に関する情報収集、進路の実現に向けて努力する態度	進路選択と夢や願いの実現に関する学習

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
1年生は、「進路探索」。 2年生は、「自己理解・自己啓発」。 3年生は、「自己実現」を主なテーマとする。	生徒の課題意識を、連続発展させる指導と支援	ティームティーチングや、地域教育力の活用 3年間を見通した指導のための校内の連絡調整と支援体制の確立	指導と評価の一体化の充実